

にちえい エコレポート

2019

2019年 5月発行 発行：日栄産業株式会社 / 〒143-0003 東京都大田区京浜島3-5-2

ごあいさつ

平素は当社に対し、ご理解とご協力を賜わり、有難うございます。

当社はコンクリートガラを再生砕石にする中間処理施設と、産業廃棄物等の積替え保管用大型倉庫及び東京港における民間初の資源循環型複合基地・リサイクルポートとして1500t積クラスの貨物船が接岸できる占有棧橋を所有しており、汚染土壌、産業廃棄物等の海上輸送を行っています。

以下に昨年度当社業務について、環境マネジメントシステムISO14001を運用した内容を中心に報告いたします。

これからも、当社はお客様や地域の皆様に信頼される会社を目指して参りますので、変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉本 花子



環境マネジメントシステム ISO14001 の運用

当社はこれまで下記の取り組みをしてきました。

- デジタコ運用管理システムの更新によるダンプカーの安全運転及びエコドライブの向上
- 環境負荷の低減(燃費の向上・節電・節水)
- 海上輸送比率のアップ(モーダルシフトによるCO2削減)
- 産業廃棄物(汚泥、廃プラスチック類、廃石膏ボード等)の相積による海上輸送の実施
- 低燃費低騒音油圧バックホウ[日立建機]の購入(排出ガス2014年基準適合)
- ロードスーパードラム車による当社周辺の道路清掃
- 社員による近隣地域の清掃
- LED照明の使用
- コンクリートガラ受入時における不純物のチェック
- 粉じん等の環境測定、従業員教育の実施
- 敷地内の放射線量の測定・調査
- アスベストの混入防止対策の強化・搬入チェック対策の強化・大気測定実施
- 環境タイヤ(リトレットタイヤ)装着
- 温水高圧洗浄機(ケルヒャー製)を導入し、重機等の清掃を実施
- 港湾施設中短期における維持管理計画の策定

これからも近隣のみならずご理解とご協力をいただけるよう取り組んでまいります。



産業廃棄物相積状況

ISO環境マネジメントシステム (ISO14001)

- ・ 登録日 : 2006年1月28日
- ・ 第4回更新日 : 2018年1月28日

東京都環境公社優良性基準適合認定 産廃エキスパート〔中間処理・収集運搬(積替え保管を含む)〕

- ・ 第4回更新 有効期間 平成30年4月1日から平成33年3月31日まで

環境省優良産廃処理業者認定制度 (中間処理業)

- ・ 第2回更新 有効期間 平成28年9月1日から平成35年8月31日まで

再生砕石「東京ブランド」“粋な”えこ石 施設認証

- ・ 有効期間 平成30年9月7日から平成31年9月6日まで

2018年度の業務について



2018年度(2018年4月～2019年3月)は、約18万9,077 t のがれき類(コンクリート塊)を受け入れるとともに、約18万7,469 t を再生砕石としました。

またリサイクル率を示す“再資源化率”は昨年度(2017年度)と同じ99.95%となりました。

今後とも、再資源化率の向上に取り組んでまいります。

都内から排出される汚泥、廃プラスチック類やガラスくず(廃石膏ボード)を全国のセメント会社へ向けて船舶による海上輸送を行っており(モーダルシフト)広域輸送による環境負荷の削減にもお役立ていただいています。

受け入れた
がれきの量 18万9,077 t

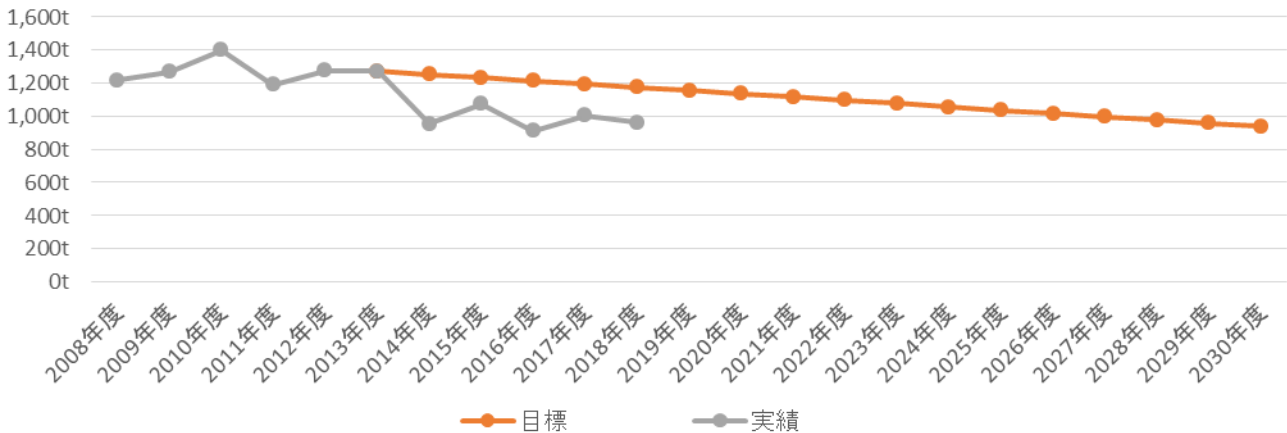
再生砕石とした量
18万7,469 t

鉄くず 640 t
廃プラスチック類 90 t

再資源化率 **99.95%**

※2017年度 99.95%

二酸化炭素ガス排出削減目標・実績表 2030年に2013年度比-26.0% (地球温暖化対策計画 2017年5月13日閣議決定)



ようこそ！ 日栄産業へ



2018年11月19日～12月14日

東京都立六郷工科高校 デュアルシステム科の学生1名が授業の一環である企業実習(長期就業訓練)に来られ1か月間に渡り当社の業務を体験されました。

また、当社での企業実習体験の成果を学校にて発表していただきました。

見学は、事前にご連絡いただければ随時お受けしておりますので、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・ご意見はこちらまで・・・

電話 03(3790)7400

FAX 03(3790)7401

<http://nichiei-sangyo.jp/>

